

下着靴下経済新聞

(毎月1日郵送)

WEB通信 下着&靴下経済 Online

URL <http://www.y2-j.com>

毎月1日発行(月刊紙) 年間購読料: 9900円(税込) 2017年(平成29年)11月1日号
発行 (有)ワイツジャーナル e-mail info@y2-j.com
〒111-0051 東京都台東区蔵前2-4-3 (2F-F) TEL 03(5809)3451 FAX 03(5809)3461

下着靴下経済新聞

2017年11月1日



南 昌義 社長

「タイツの日」は11月2日 タイツの普及に取り組み エムアンドエムソックス

エムアンドエムソックス(南昌義社長、大阪市港区

本社)は11月2日を「タイツの日」と定め日本記念日協会から2009年11月2日に認定された。以来、毎年独自にタイツ消費拡大に

向けて取り組みを続けている。タイツの日の由来は製造する時の形を表現したものの。タイツはまず片足ずつ編み、その後にはひとつに縫製して完成する。その姿が数字の「11」と似ていることと、ふたつの足からできることで「2」を合わせて11月2日とした。また、11月

は女性がお洒落をするベストシーズンとなることも

ある。靴下工連では靴下の日を11月11日としてアピールしているが、これは男性、女性、子供用の靴下全体で、アイテムもパンスト、タイツからソックスまでと幅広い。そこで同社はタイツと女性だけにターゲットを絞りこんでタイツ記念日を作ったということ。

タイツは日本製だけを扱い10月から3月まで需要が高い。この期間中にモニター調査、タイツの販促、イベント、ホームページでのPRなどを展開している。また、消費者の声、取扱店の製品苦情を聞き改良を重ね

新製品の開発に取り組んでいる。同社には介護福祉士の資格をもつスタッフがおりユニバーサルファッションの視点も活かしている。同社は1997年創業で資本金4000万円。日本の良品を日本国内のメーカーと信頼関係を築き熟練の職人の技を活かした靴下を販売している靴下専門メーカー。南昌義社長は「靴下一筋にこだわりのメイド・インジャパンを貫いている。消費者にタイツの履き心地、ベストの長さ、着圧、素材、編み方、黒の良さなどを味わってもらいたい」と語る。